2015 年 06 月 23 日 ～ 2020 年 03 月 31 日にかけて
「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」の研究に参加された方へ

研究協力のお願い

「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」の研究は 2020 年 3 月 31 日で研究期間が終了となりました。2017 年からは、研究課題名は異なりますが、「質問票調査と在宅検査機器を用いた不眠とうつ病の疫学的研究」の方で、同様の質問票調査を実施し、みなさまにもご協力いただいているとこですが、今回、「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」で実施したみなさまのアンケートの回答を「質問票調査と在宅検査機器を用いた不眠とうつ病の疫学的研究」に加えて、より詳細なデータ解析を行うことを計画いたしました。

なお、本研究の実施内容そのものについてご質問等ございましたら、最後の《本研究の内容に関する問い合わせ先》までご連絡ください。

（1）利用させていただきたい情報について

「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」の研究でご協力いただいたアンケートの回答。

（2）情報の提供方法と個人情報保護に関することについて

「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」の際に甲賀市で匿名化した状態で滋賀医科大学に情報が提供されているため、引続き匿名化された状態で情報が用いられます。情報と個人を識別するための情報（対応表）は甲賀市で管理しており、滋賀医科大学には提供されません。

参考：「質問票調査と在宅検査機器を用いた不眠とうつ病の疫学的研究」について

みなさまには本研究にもご参加いただいておりますが、本研究の概要は以下のとおりです。

《研究責任者》

代表研究者：滋賀医科大学精神医学講座　角谷寛

《目的》

この研究の目的は、甲賀市職員等の方の睡眠とメンタル・ヘルスについて現状を把握し、睡眠とメンタル・ヘルスの関係を明らかにすることです。

睡眠障害は有病率が高く、また、メンタル・ヘルスとも密接に関係していると考えられています。睡眠障害（特に不眠の症状）と生活の質、うつ状態、生活習慣病などの相互関係を解析することを目的とします。

《意義》

うつ病と睡眠脳波、自覚的眠気、不眠症状との因果関係が明らかになるとともに、それらの社会コストを解明する際の重要なデータとなります。その結果、将来どのような健康づくりを重視するのが良いのか、さらにどのようなことを調べることが望ましいのかなどを判断する材料となることなどが期待されます。

《方法および実施期間》

本研究は、滋賀医科大学と甲賀市が協力して行う多施設共同研究で、R2015-056「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票」の後継研究です。

R2015-056 の研究期間終了に伴い、2015 年 06 月 23 日 ～ 2020 年 03 月 31 日の間に、甲賀市で実施された「質問票」のデータを本研究で受け継ぎ、縦断研究として情報を解析いたします。
実施期間：2017 年 08 月 04 日 ～ 2027 年 03 月 31 日

《利用する情報》

■「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票調査」で実施したアンケート（質問調査票）の回答内容
生年月、性別、病歴、既往歴、治療歴、合併症、家族歴・生活歴
主観的眠気（ESS）,不眠（不眠重症度尺度：ISI など）
うつ（PHQ-9）、不安（GAD-7、ASI）
睡眠時間、朝方夜型、疲労（チャルダー疲労尺度）
ストレスに対する不眠（FIRST-J、入眠前覚醒尺度）、QOL(SF-8)
アルコール摂取量
健康と労働パフォーマンス
（WPQ：Health and Work Performance Questionnaire）
ウイルス流行に対するストレス･不安尺度、孤独感尺度

《情報を利用する者》

滋賀医科大学
精神医学講座　　角谷寛　・藤原　幸一・角　幸頼　・大道知恵・豊田妙子・岡島 義・高野 裕太
甲賀市総務部人事課　髙橋沙起

《情報の管理責任者》

国立大学法人 滋賀医科大学　学長　上本　伸二

《本研究に用いた情報の二次利用について》

R2015-056「甲賀市市職員の睡眠とメンタル・ヘルスの質問票」または R2017-111「質問票調査と在宅検査機器を用いた不眠とうつ病の疫学的研究」に提供いただき　ました皆様の情報は、研究終了後も 10 年間保存することが定められておりますが、この保存期間に、本研究に関連した新たな研究に使用させていただく場合があります。この場合には、本学の倫理審査委員会で承認を得た後、滋賀医科大学医学部附属病院のホームページにて情報を公開いたします。
（https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html）

《研究成果の公表について》

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

《研究計画書等の入手又は閲覧について》

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

《本研究の内容に関する問い合わせ先》

担当者：　滋賀医科大学精神医学講座　特任教授　角谷寛
住所：　〒520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号：　077-548-2291
メールアドレス： kadotani@belle.shiga-med.ac.jp